

1年 生活科 指導計画

予定日時	R2年 2月25日 (曜日) 9:30~11:30	授業担当者	山口貴子・海洋ふれあいセンター職員	
参加人数	生徒 <u>9</u> 名 指導者等 <u>2</u> 名			
場所	海洋ふれあいセンター及び付近の海岸	協力者	能丸恵理子	
単元名	きせつとともにだち～みなさんこんにちは～ さんぽのことおしえて			
本時のねらい	身近な里海の自然に諸感覚を使って接し、自然に親しむことができるようにする。			
	主な学習活動	配分時間	主担当者	
	1. 挨拶・着替え・安全指導	10分	山口・センター職員	
	2. 海辺に行き冬の様子を諸感覚で感じながら、海辺の自然と触れ合う。 ・冬の終わり（春の初め）に取れる海藻を見る・採取する。（着替えなども入れて70分） （ ※海藻が多く見られるところで観察する。このときは、 <u>海藻の名前だけ</u> を教えてもらう。 ・海藻を見て・ふれて、諸感覚でどのように感じたのか思考、表現する。	60分	センター職員・山口	
	3. レクチャールームに移動し、改めて海藻の名前や生える時期などの簡単な説明を聞いて、海藻を確認する。（20分） *海藻は翌日の午後からの授業で用いるため持ち帰りたい。	20分	センター職員	
	4. 感じたこと、気がついたことを伝え合う。（10分）	10分	山口	
提供希望器材	・マリンブーツ ・箱メガネ5個 ・ライフジャケット	荒天時の対応・連絡方法等		
各自が持参すべき用具等	・普通のおおきさのタオル ・濡れた場合の着替え	・当日、8:30に学校からふれあい海洋センターへ電話し、天候を確認する。状況が悪い場合は延期する。予備日は 日。		
		申請手続等 海洋ふれあいセンターに施設利用願いを提出		
授業の実施状況、実施後の反省点等				